



機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
 管理医療機器 耳管用カテーテル (JMDNコード：10718000)

ティンポ ヴェント

再使用禁止

***【警告】**
適用対象 (患者)
 ・中耳が感染中の患者への適用。【感染が広がるおそれがある】

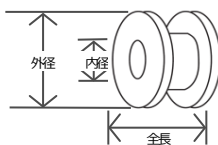
使用方法
 ・本品の再滅菌及び再使用。【患者に危害を与える不具合、感染を生じるおそれがある】
 ・本品を適用後、中耳への二次感染 (空気感染、飛沫感染、接触感染) を予防するための措置をとること。

*【形状・構造及び原理等】

<原理>

鼓膜を切開し、十分に滲出液を排せさせた後、その切開口を介して挿入鉗子を用いて、本品を中耳腔に挿入留置する。中耳側に留置される内部フランジにより本品の脱落を防ぎ、チューブにより中耳の換気管および中耳からの滲出液を排せする。

<形状・原材料>



単位 (mm)

種類	REF	原材料	内径	外径 (中耳側)	全長	色	備考
スター型 (短型)	7018	シリコン	1.0	2.9	2.8	青色	タブ付
コラーボタン型 (短型)	7016	フッ素樹脂	1.25	3.2	2.0	白色	-
パピラ型 (短型)	7039	シリコン	1.1	2.4	2.2	青色	タブ付
ベルボビン型 (短型)	7013	フッ素樹脂	1.15	2.8	1.8	白色	-
ドナルドン型 (短型)	7031	シリコン	1.1	2.3	2.2	青色	-
	7037	フッ素樹脂	1.1	2.3	2.2	白色	-
ロイターボビン型 (短型)	7014-W	フッ素樹脂	1.0	2.5	1.5	白色	-
	7024	フッ素樹脂	1.15	2.7	1.5	白色	-
シェパード型 (短型)	7020	フッ素樹脂	1.1	2.52	9.7	白色	テイル付
	7030	フッ素樹脂	1.1	2.52	2.2	白色	テイルなし
	7021	シリコン	1.1	2.5	12.4	青色	テイル付
ストレート型 (短型)	7003	フッ素樹脂	0.9	2.2	7.0	白色	-
	7012	フッ素樹脂	1.1	2.4	7.2	白色	-
	7010	フッ素樹脂	1.1	2.7	7.0	白色	-
アームストロング型 (短型)	7038	フッ素樹脂	1.1	2.6	3.8	白色	グロメット
	7029	シリコン	1.1	2.6	3.7	青色	グロメット
	7034	シリコン	1.15	2.7	10.0	青色	アレンエンド
Tチューブ型 (長期型)	7000	シリコン	1.3	8.0	6.0	青色	-
	7001	シリコン	1.3	8.0	7.5	青色	-
	7002	シリコン	1.3	8.0	12.0	青色	-

*【使用目的又は効果】

中耳からの排液に用いること。

【使用方法等】

<挿入時>

- ・鼓膜を切開し、十分に滲出液を排せさせた後、その切開口を介して挿入鉗子を用いて、内部フランジを中耳腔に挿入留置する。
- ・留置された本品を介して中耳の換気及び滲出液の排せを行う

<抜去時>

- ・鉗子等を使用し、外部フランジ、又は把持部 (タブ、テイル)、又はチューブをつまみ、ゆくりと引き抜く。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・抜去時に鉗子等で本品をつまむ際、本品を傷つけないよう慎重に行う必要がある。原材料の特性により破断し、脱落などの恐れがある。
- ・本品の移動や保管にあたっては、衝撃を与えたりすることをしてはならない。

不具合・有害事象

本品の使用中に以下の不具合・有害事象が発生することがある。使用期間中は十分な観察を行い、このような場合にお適切な処置を行うこと。

- ・チューブの詰まり
- ・チューブの脱落、中耳側へのずれ
- ・チューブの切断
- ・留置困難
- ・感染、肉芽形成、耳漏
- ・真珠腫形成
- ・鼓室硬化症、鼓膜の石灰化
- ・鼓膜穿孔
- ・体内遺残
- ・聴力の異常、低下及び消失
- ・アレルギー
- ・鼓膜の萎縮、退化

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- ・高温、多湿、直射日光、水濡れを避けて保管すること。
- ・傾斜、振動、衝撃等のない安定した場所で保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

<使用期間>

留置する期間については、患者の状態により異なるため、十分な観察に基づいて判断する。

<有効期間>

本品包装に記載されている表示を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社アトスメディカルジャパン TEL 03-4589-2830

ホームページアドレス：<https://www.atosmedical.jp>

製造業者：ATOS Medical AB (スウェーデン)

取扱説明書を必ずご参照下さい。